

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月17日

計画の名称	第2期：だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	滝沢市												
計画の目標	1 地域経済基盤と地域交流を確立する基盤づくり 学術研究機能の集積を活かしたIT産業・ものづくり産業の創出、地域資源を活かした地場産業の振興を図るため、産業経済活動と地域間交流を支える基盤づくりを行う。 2 生きがいと安心の生活をおくるための基盤づくり 生きがいと安心の生活をおくるため、通学児童、生徒が利用する道路の歩道設置、交差点改良を進め、快適で安全な地域社会を実現する基盤づくりを行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,145	A	2,145	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	市道の改良率			
	市道の改良率 (改良済市道延長) / (市道総延長) × 100	61%	61%	62%
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率 (歩道整備済延長) / (市道総延長) × 100	13%	14%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(2)第1巣子線外2路線	交差点改良3箇所、歩道設置 0.5km	滝沢市						500		未策定	
	A01-002	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	修繕	(他)第4巣子線外道路 修繕	舗装修繕、一部路肩改良3. 8km	滝沢市						200		未策定	
	A01-003	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	雪寒	(1)狼久保工区2号幹線 外	防雪柵設置1.8km	滝沢市						270		未策定	
	A01-004	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(1)巣子野沢線葉の木 沢山工区	道路改良舗装0.7km	滝沢市						598		未策定	
	A01-005	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(1)巣子野沢線野沢工 区	道路改良舗装1.2km	滝沢市						297		未策定	
	A01-006	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	(他)大清水小岩井駅線 外	歩道設置、駅前広場	滝沢市						120		未策定	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	除雪	(他)牧野林工区1号幹線 外15路線	除雪 3 3 . 7 km	滝沢市						160		未策定
											小計						2,145		
											合計						2,145		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	79	36			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	79	36			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	79	36			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 防災・安全交付金

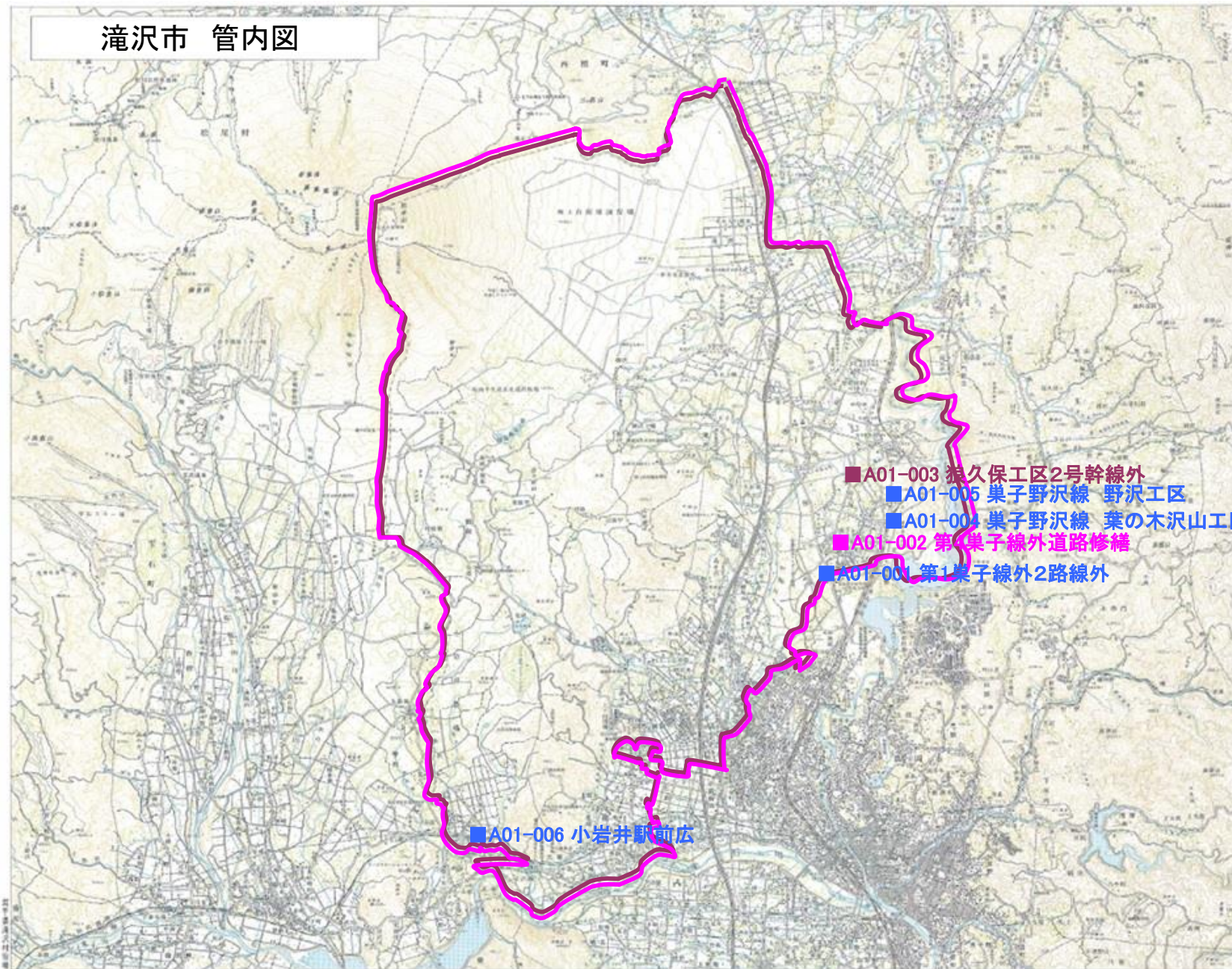
計画の名称 第2期：だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備（防災・安全）

計画の期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

交付対象 滝沢市



滝沢市 管内図



【凡例】

- 地方道路整備事業(A)
- △ 関連社会資本整備事業(B)
- 効果促進事業(C)
- 《事業識別》
- 改築系
- 区画・街路
- 補修系
- 交安系
- 除雪

事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期：だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合等 1) 市の総合計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合等 2) 滝沢市都市計画マスタープランと整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 計画区域の課題への対応 1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 計画区域の課題への対応 2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 基幹事業の必要性が整理されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 関連事業の目的が明確である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 事業内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○